
第139回LC研究懇談会

日時: 2000年3月14日(火) 13時~17時30分

会場: [東京理科大学記念講堂\(1号館、17階\)](#)

[東京都新宿区市谷田町3-21-6、電話:03-3260-4271、交通:JR総武線「飯田橋」駅下車 徒歩4分]

講演主題: LC/MSおよびLC/MS/MS技術と応用の最新動向

講演

1. 講演主題概説 (13:00~13:05)

(日本ウォーターズ(株)企画部)村上 重美

2. M-8000を用いたLC/MS, LC/MS/MSの測定例の紹介 (13:05~13:35)

((株)日立製作所計測器グループ)石塚 利博

3. LC/MSnの最新技術 (13:35~14:05)

(横河アナリティカルシステムズ(株)アプリケーションセンター)
清水 尚登

4. イオンラップ型HPLC-MSnシステムの最新技術とその応用 (14:05~14:35)

(サーモクエスト(株))清波 麗子, 窪田 雅之, 生澤 英典

5. 四重極MS/MS装置Quattro-UltimaTMの紹介 (14:35~15:05)

(ジャスコインターナショナル(株)応用研究室)古荘 早苗

6. キャピラリーLC/MSシステム“CapLCTM/MS”の紹介 (15:20~15:50)

(日本ウォーターズ(株)LC/MS部)金井 みち子

7. PEバイオシステムズ MALDI-TOF/MSの応用 (15:50~16:20)

(PEバイオシステムズ(株))福田 宏之

8. PE Sciex社四重極型LC/MS 新技術のご紹介 (16:20~16:50)

(宝酒造(株)バイオ営業部)神田 孝重

9. LC/MS(/MS)技術と応用の今後の展望 (16:50~17:30)

(東京理科大学薬学部)中村 洋

参加費(含講演資料集代)

LC研究懇談会会員:1,000円、分析化学会・共催学会会員:2,000円、その他:3,000円(当日受付にてお支払い下さい)、学生は無料。

共催学会等:日本化学会, 日本薬学会

カタログ展示

1小間:5,000円(場所スペースは運営委員に一任させていただきます)

懇親会

講演終了後、講師を囲んで立食パーティー形式で開催します(1号館17階大会議室)。会費 : 1,000円。

申込方法

参加希望者は、別紙の参加申込書([ここをクリックして](#)現れるページをプリントアウトしてご使用下さい)にご記入のうえ、FAXにより又は郵便によりお申し込み下さい(定員をオーバーした場合のみご連絡します。)

申込先

郵便番号141 東京都品川区西五反田1-26-2 五反田サンハイツ304号
(社)日本分析化学会 液体クロマトグラフィー研究懇談会
[電話:03-5487-2790、FAX:03-3490-3572]

[LC研究懇談会情報ページへ戻る。](#)